

令和7年度 11月



風が冷たく感じ、肌寒い季節になりました。冬は風邪やインフルエンザなど体調を崩しやすい季節です。 感染対策をしっかりとしつつ、温かい食事で栄養を摂り、寒さ対策をしていきましょう!!



○よく噛んで食事をしよう!○

最近、保育園での子ども達の食事の様子を見ていると、沢山の量を口の中に入れ、

あまり噛まずに飲み込んでしまっているところをよく目にします。

よく噛むことで唾液が多く分泌され、消化が良くなり栄養をたくさん取り込むことができます。 噛むと早食いを抑え、満腹感を得て食べ過ぎを防ぐことができます。

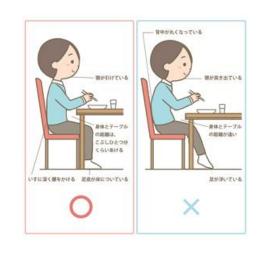
丸呑みやよく噛まずに飲み込んでしまうと、のどに詰まったり胃への負担が大きくなります。



☆目標1口につき30回噛む!

食事の姿勢について…

お家での食事の姿勢はどうでしょうか? 床にしっかり足をつけ、姿勢を正して食べる事で 上記の内容にも付随してしっかり噛んで食べることができます。 椅子の高さが合わず足がぶらぶらとしている状態だと よく噛むことができないため、床に足がつかない場合は 踏み台などを用意して足がつく状態で食事を摂りましょう。







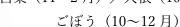




秋から冬にかけて旬の野菜



きのこ類 (9~11月) / さつまいも (9~12月) れんこん (9~12月) /さといも (9~12月) 白菜(11~2月)/大根(10~12月)









寒い季節に身体温まる食材を食べよう!

体が温まる食材を使用し、寒い季節を 乗り越えましょう。

皆さんもよく耳にするのは生姜だと思います。 生姜のほかにも秋に旬を迎えるきのこや でんぷんを含むイモ類などを食べることで

身体が温まり、冬に備えて体にエネルギーを

蓄えさせる効果があります。













